

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 大

上場会社名 東映アニメーション株式会社

コード番号 4816 URL <http://www.toei-anim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高木 勝裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略本部副本部長

(氏名) 木下 浩之

TEL 03-5261-7612

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,992	△10.5	612	△48.1	760	△43.4	495	△39.4
24年3月期第1四半期	7,808	33.9	1,179	36.2	1,344	30.5	817	26.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 297百万円 (△64.2%) 24年3月期第1四半期 830百万円 (86.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	35.65	—
24年3月期第1四半期	58.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	38,861	32,590	83.9
24年3月期	39,738	33,129	83.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 32,590百万円 24年3月期 33,129百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期期末配当金の内訳 特別配当30円を含んでおります。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	△29.3	1,000	△62.9	1,200	△58.4	700	△60.0	50.40
通期	25,000	△24.3	2,300	△53.7	2,600	△51.0	1,700	△46.1	122.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	14,000,000 株	24年3月期	14,000,000 株
25年3月期1Q	111,280 株	24年3月期	109,974 株
25年3月期1Q	13,889,750 株	24年3月期1Q	13,890,026 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、緩やかな回復傾向が見られましたが、東日本大震災の影響による電力供給の制約や原子力災害に加え、欧州債務危機の影響や円高・株価の低迷等による景気の下振れリスクが懸念される等、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましても、依然として少子化やテレビ用アニメーションの低視聴率傾向、娯楽の多様化等により厳しい状況が続いているものの、携帯端末・パソコン・テレビ等への映像配信サービスやブルーレイ、SNS等の新たなメディアの拡大の他、新興国での更なる浸透が期待できる海外市場や、政府によるコンテンツ支援策が図られる等、アニメーションビジネスの成長機会が見込まれる分野も数多くあります。

こうしたなか、当社グループは、国内で「ワンピース」、「スマイルプリキュア!」、「聖闘士星矢」、海外で「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「聖闘士星矢」を主とした、テレビ・映画・ブルーレイ・DVD・携帯端末・インターネット等への映像製作・販売事業や、キャラクターライセンス等の著作権事業、キャラクター商品の開発や販売等を行う商品販売事業、キャラクターショー等を行うその他事業を展開いたしました。

この結果、第1四半期連結累計期間における売上高は69億92百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業利益は6億12百万円（同48.1%減）、経常利益は7億60百万円（同43.4%減）、四半期純利益は4億95百万円（同39.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は次の通りであります（セグメント間取引金額を含みます）。

## ①映像製作・販売事業

劇場アニメ部門では、3月に「映画プリキュアオールスターズNewStage」、5月には29年ぶりとなるオリジナル長編映画「虹色ほたる」を公開しましたが、前年3月に公開した「ジャンプ HEROES film」に相当する作品がなく、また「虹色ほたる」の興行が低調に推移したこと等から、前年同四半期と比較して大幅な減収となりました。

テレビアニメ部門では、「ワンピース」や「スマイルプリキュア!」、「トリコ」に加え、4月から「ワンピース スペシャルエディション」、新作「聖闘士星矢Ω」を放映し、放映本数が増えたことから、増収となりました。

パッケージソフト部門では、「プリキュア」シリーズのブルーレイ・DVD等が好調に推移しましたが、「ワンピース」のDVDシリーズ『Log Collection』の新規発売タイトル数が前年同四半期に比べ少なかったこと等から、大幅な減収となりました。

海外部門では、「ドラゴンボール」シリーズの北米向けビデオ化権や「ワンピース」の欧州向けテレビ放映権等の販売を行い、北米向けの映像配信等は一定の伸びが見られたものの、全体的に厳しく、また為替の影響もあり、大幅な減収となりました。

その他部門では、携帯事業で4月より開始したソーシャルゲーム『聖闘士星矢 ギャラクシーカードバトル』等が好調に稼動し、パソコン・テレビ向けの映像配信サービスも堅調に推移したことから、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は25億95百万円（前年同四半期比13.3%増）、セグメント損失は3億82百万円（前年同四半期は1億15百万円のセグメント利益）となりました。

## ②著作権事業

国内部門では、「ワンピース」のゲーム類や玩具、衣類等のキャラクター商品が幅広く好調に稼動し、「スマイルプリキュア!」も前作を上回り好調に推移したものの、その他のライブラリー作品の関連商品が低調だったことから、全体としては、前年同四半期と比較して減収となりました。

海外部門では、台湾や中国等のアジアで「ワンピース」関連の商品が好調に稼動し、北米や欧州でも「ドラゴンボール」シリーズ等の商品化権等が堅調に推移したことから、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は26億40百万円（前年同四半期比0.0%減）、セグメント利益は11億73百万円（同0.3%減）となりました。

## ③商品販売事業

商品販売部門では、「スマイルプリキュア!」の関連商品は好調に推移しましたが、「ワンピース」の関連商品が引き続き堅調に推移したものの、好調であった前年同四半期には及ばなかったため、前年同四半期と比較して大幅な減収となりました。

この結果、売上高は15億25百万円（前年同四半期比23.9%減）、セグメント利益は78百万円（同26.6%減）となりました。

④その他事業

その他部門では、「ワンピース」の催事イベントや「スマイルプリキュア！」のキャラクターショー等を展開しましたが、前年同四半期に開催された全国ドーム球場でのドームツアーといった「ワンピース」関連の大型催事が減少したことから、前年同四半期と比較して大幅な減収となりました。

この結果、売上高は2億46百万円（前年同四半期比72.0%減）、セグメント利益は35百万円（同55.1%減）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、現時点では平成24年5月14日付の決算短信で発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等の様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,567,342	12,225,973
受取手形及び売掛金	4,123,945	4,478,499
商品及び製品	157,334	90,112
仕掛品	1,009,094	933,736
原材料及び貯蔵品	59,926	52,488
その他	760,311	651,996
貸倒引当金	△37,227	△33,259
流動資産合計	18,640,728	18,399,546
固定資産		
有形固定資産	3,602,871	3,652,632
無形固定資産	202,944	199,623
投資その他の資産		
投資有価証券	9,025,390	8,664,280
関係会社長期貸付金	5,018,000	5,016,500
その他	3,313,852	2,993,242
貸倒引当金	△64,920	△64,094
投資その他の資産合計	17,292,322	16,609,928
固定資産合計	21,098,138	20,462,185
資産合計	39,738,867	38,861,732
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,325,096	3,488,178
未払法人税等	1,244,319	274,439
賞与引当金	223,466	99,431
その他	955,277	1,563,537
流動負債合計	5,748,159	5,425,586
固定負債		
退職給付引当金	604,862	616,411
役員退職慰労引当金	146,680	100,130
その他	110,071	128,895
固定負債合計	861,614	845,437
負債合計	6,609,773	6,271,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,867,575	2,867,575
資本剰余金	3,409,575	3,409,575
利益剰余金	27,807,256	27,469,057
自己株式	△39,509	△41,732
株主資本合計	34,044,897	33,704,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△375,597	△691,496
為替換算調整勘定	△540,206	△422,269
その他の包括利益累計額合計	△915,804	△1,113,766
純資産合計	33,129,093	32,590,708
負債純資産合計	39,738,867	38,861,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,808,716	6,992,548
売上原価	5,614,843	5,116,906
売上総利益	2,193,873	1,875,641
販売費及び一般管理費	1,014,377	1,262,928
営業利益	1,179,495	612,712
営業外収益		
受取利息	19,043	23,353
受取配当金	86,051	86,427
持分法による投資利益	60,243	63,602
その他	14,237	14,838
営業外収益合計	179,575	188,221
営業外費用		
為替差損	13,558	40,052
その他	764	3
営業外費用合計	14,323	40,056
経常利益	1,344,747	760,878
税金等調整前四半期純利益	1,344,747	760,878
法人税、住民税及び事業税	422,181	241,792
法人税等調整額	104,914	23,883
法人税等合計	527,095	265,676
少数株主損益調整前四半期純利益	817,651	495,202
四半期純利益	817,651	495,202



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	817,651	495,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,025	△303,062
為替換算調整勘定	56,562	117,936
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,457	△12,836
その他の包括利益合計	13,079	△197,962
四半期包括利益	830,731	297,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	830,731	297,239
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。